

第 1 表 大 阪 管 区 気 象 台

本表は「近畿気象要覧」によったものである。

位 置	経 緯 度		海面上高 メートル	創立年月日 年月日	主 要 機 器 位 置 メートル
	東 経 度	北 緯 度			
大阪市生野区勝山通9丁目72	135.32	34.39	6.7	明治15.7.1	水銀気圧計(海面上) 8.0 温度計(地面上) 1.5 椀形風速計(地面上) 18.6 自記風圧計(地面上) 18.8 雨量計(地面上) 0.2 自記雨量計(地面上) 2.7 露場海面上の高さ 6.7

(注) 資料 大阪管区気象台。

第 2 表 大 阪 の 気 象 概 況

本表は「近畿気象要覧」によったものである。気圧はmbであらわしmmに換算するには3/4をかける。(例)1000mb=750mm、気温は°Cであらわし日平均値は(3、6、9、12、15、18、21、24時の8回、最高は0~24時、最低は前日9~当日9時の日界である。湿度は相対湿度と呼び日平均値(3、9、15、21時)の4回最小の自記紙より記入する。雲量は0~10の目測により日平均値は(3、9、15、21時)の4回で日平均7.5以上は曇、同2.5未満は快晴日数とする。風速はm/sで0~20時の全行程から日平均値を、最強は10分平均値、風向は16方位、風速0.5以下に静穏とする。降水量は前日9時~当日9時の日界、毎時の表は0~24時の日界、単位は水の溜った深さをmmであらわす。日照時数は其太陽時により、時以下は分数1/10法による。したがって日合計8.4は8時24分の意味である。

年 月	平均気圧 基準面 MB+1000	気 温 (°C)			相 対 湿 度 (%)	平 均 雲 量 (%)	風 速 度			降 水 量		日照時間 総 数 (時)
		平 均 (8回)	最 高	最 低			平均速度 (米/秒)	最強風向	最大 速度	総 量 (ミリ)	最大 時量	
平 年	15.2	15.1	19.1	10.8	74	6.0	2.7	NE	29.8	1 332.4	63.8	2 188.9
昭 和 32 年	15.4	15.3	19.6	11.3	72	6.2	2.9	NNW	16.8	1 885.5	60.0	1 973.8
1 月	20.0	5.2	9.7	1.0	72	5.5	2.7	N WSW	10.5	45.0	8.0	131.4
2	20.1	4.5	8.0	1.1	66	6.2	3.6	WSW	12.3	40.7	3.9	135.0
3	17.5	6.1	10.9	2.1	62	6.1	3.5	NNW	16.8	42.7	2.9	189.9
4	17.0	14.7	20.4	9.6	65	2.8	2.8	SWW	9.8	131.7	15.6	202.5
5	13.2	17.4	22.5	13.1	72	6.5	2.8	SW	9.8	112.8	10.1	177.8
6	09.1	21.7	26.2	18.0	73	8.0	3.0	SSW	14.4	541.1	51.7	158.8
7	08.1	25.7	29.4	22.9	83	8.6	2.6	SSW	11.8	414.7	60.0	128.4
8	09.8	27.8	29.6	24.3	75	5.8	3.2	S	10.3	118.6	16.7	226.3
9	12.6	21.4	25.3	18.3	77	7.9	3.2	SSW	12.0	278.4	18.7	116.0
10	16.5	17.4	22.2	13.1	72	5.9	2.5	NE	13.0	31.0	2.9	197.5
11	21.4	13.0	18.4	8.3	70	5.0	2.1	W	12.5	59.2	7.4	172.5
12	19.4	5.1	12.1	4.2	72	5.9	2.9	W	14.9	69.6	11.9	137.7

(注) 資料 大阪管区気象台。

第 3 章

人 口

第 3 章 人 口

(1) 概 況

昭和32年10月1日の大阪府人口は4 904 831人と推計されて、昨31年同推計時からの1年間に143 486人の増加となり、全国人口9 110万人の5.4%を占めると共に、昭和14年の本府最高人口487万人を約3万人上廻るにいたった。

いま、この人口回復(増加)状況を各年ごとにみると下記のとおりで、近年は、終戦直後にみられた急激な人口の膨脹はみられなくなったが、その反面、各年着実な増加をしめしていることがうかがえる。

年 次 別 人 口					
年 次	人 口	増加率 (%)	年 次	人 口	増加率 (%)
昭和20年	2 800 958	-	昭和27年	4 209 578	3.34
21	2 976 140	6.25	28	4 387 735	4.23
22	3 334 659	12.00	29	4 509 298	2.77
23	3 515 225	5.41	30	4 618 308	2.71
24	3 730 800	6.13	31	4 737 671	2.59
25	3 857 047	3.38	32	4 904 831	3.53
26	4 073 462	5.61			

さらに今後、人口増加が最近の勢いで進むとすれば、明33年中には500万を突破することが予想される。また人口増加を産業経済発展の反映として考えるならば、本府の発展はますます期待されてよいといえよう。

(2) 人口分布の状況

490万を突破した本府人口の分布状況をみると以下のようになる。市部人口は4 478 034人で総人口の91.3%を占め、昨年の4 252 710人の89.7%をさらに1.6%上廻っている。このように市部総人口は毎年増加しているが、この現象は市町村合併による市部地域の拡大とともに、衛星都市への人口集中が最近とみに著しくなったことを物語っているものである。

いまちなみに大阪市に限ってみると、往時(昭和14年)には総人口の69.4%を占めていたが一昨30年国勢調査時には55.5%と減少し、昨31年にはさらに55.2%に低下、本32年には55.4%と増勢に転じたものの、その人口は戦前の割合にかなり遠い。これは前記衛星都市への人口集中度が大きいためであるが、その原因は戦時中の疎開者が疎開先に居ついてしまったこと、あるいは大阪市中の地価が高騰したこと等あげられるが、何んといっても交通事情のよい近郊地域に集団的な住宅建設の多くなったことが主因である。またこのため戦後の人口分布状況の変化、つまり衛星都市への人口集中に関連し、本府における人口流動はぼう大な数値をしめており、これは男女性比の逆転、幼年人口の減少、老年人口の増加等の戦後都市人口の諸現象とともに、本府人口の注目すべき現象となっている。

次に市別の人口をみると、大阪府は戦後の人口分布状況の変化によりその回復がかなりおこなわれているとはいえず、2 719 000人を擁し、府人口の大半(前記55.4%)を占め断然他をひきはなしている。これについて堺市の268 085人(5.5%)、布施市187 082人(3.8%)、豊中市146 637人(3.0%)、岸和田市111 310人(2.3%)と昨年と同順位になっているが、昨年までは9万台にあった八尾市が、111 041人となって吹田市の105 734人を追い越し、全く岸和田と肩を並べた。またこれで10万以上の都市が大阪府を含めて都市となった。以上に次ぐ衛星都市として、守口市の

87 739人、高槻市65 960人、枚方市65 293人、茨木市の61 255人があげられ、これらの都市はいずれも6万以上10万未満の市である。残る14市は未だ5万~3万人台にとどまり、今後の発展が期待されている。

郡部人口はさきのべた市部人口の裏面として本府総人口に占める割合は毎年減少してをり、それ自体としても昨年の484 961人より本年の426 797人へと約6万人の減少をみている。

各郡別人口をみると、依然12カ町村を擁して最大の南河内郡が127 917人で第1位を占め、ついで泉北郡の90 494人、泉南郡の84 163人となり、島本、三島の両町を擁する三島郡が柏原町1町のみとなった中河内郡の33 737人を下廻る27 126人となり、最少人口郡と変っている。

なお本府の人口密度は近年の人口増加に伴い増大をみせ、一昨30年国勢調査時には1平方キロあたり2 548人、昨31年は2 618人、本32年は2 710人と飛躍的な増加をみている。また市郡別には、大阪市の13 440人、布施市の9 453人、守口市6 662人、堺市の5 108人、等がちょう密状態を示し、河内長野市の294人、豊能郡の117人が最疎となっている。

(3) 人口異動(増加)の概況

人口の増加は、その自然現象としての出生と死亡との差増(自然増加)によることはいままでもないが、そのほかに他地域からの流入と他地域への流出による差増(社会増加)が大なる力となって働きかけることもみのがせない。特に近代的色彩の濃い大都市は産業経済及び文化等の発展につれ、近接町村はもとより、遠く他府県から人口を吸収(転入)する力が強大であり、本府における人口の増加は自然増加よりもむしろ社会増加にあずかっているといえる。

以下、最近の人口増勢を自然増加と社会増加にわけて概観してみよう。まず自然増加においては、昭和23~24年のいわゆるベビー・ブーム時代には年間約11万にのぼる出生があって年平均7万人をオーバーする自然増をみたが25年以降は毎年減少をみせ、昭和29年には46 476人、一昨30年は44 464人、昨31年は43 698人とここ3、4年はわずかずつその増加は減少しており、また本32年は4万人台をわる37 209人と大きく減少した。また社会増加も既述のとおり、終戦直後はきわめて急激な上昇線を描いたが、昭和29年の2.77%、30年の2.71%、31年の2.58%等の人口増加率でもうかがえるように、ほぼ一定の増加傾向にあったが、本32年は129 990人と昨年の77 578人を約5万人も上廻る激増であったこれは31年よりの好景気に起因するものであろう。

(4) 人口推計の方法

わが国においては5年ごとに国勢調査が行われ、この調査による人口が最も確実で権威あるものとされている。だが一定地域の人口は他のあらゆる現象とともに刻々変化していく。この変化に対処する諸政策の企画、実現には、他の新しい知識、資料とともに、より新しい時点の人口をも必要とする。ここに人口推計の必要性が生れる。

昭和32年に行ってきた人口の推計方法は、一昨30年10月1日行なわれた国勢調査の人口を基礎とし、以降各月における本府内の自然増加(出生-死亡)及び社会増加(流入-流出)の状況を次の方法で算出し、これを逐次基礎人口に加え(又は減じ)てきたものである。

自然増加は本府衛生部が主管する人口動態事務より出生及び死亡各数を市町村別に算出し、社会増加は同じく農林部農務課が主管する食糧庁報告在籍人口の移動をは握して算出した。だが上の方法も満足すべきものでなく種々検討すべき余地がある。しかしながらより新しい時点の人口を求めるにはこの推計方法によるより外に求める方法がないといえる。したがって確実で権威ある国勢調査人口をとるか、この推計による人口数値をとるかは、もはや利用するもののその時の要求と判断にかかっているものといえよう。

本籍人口及び現住人口

本表は国勢調査、人口調査及び大阪府がまとめた人口調査及び人口推計によるものであり

Table with columns: 年次, 面積, 本籍人口 (総数, 男, 女), 現住人口 (総数, 男, 女), 戸数又は世帯数. Rows include years from 明治 17 to 大正 6.

- (注) 1. 面積について、明治30年までは本府管内全国及び大阪市街美濃郡等により算出、以降昭和9年までは旧陸軍参謀本部の美濃郡(2万分の1)により、昭和10年より24年までは総務府統計局の全国市町村面積調、昭和25年以降は建設省地理院調査所調、昭和30年以降は国勢調査結果で発表されたものを使用した。
2. 本籍人口のうち、大正9年、昭和25年は出生人口。
3. 現住人口のうち、明治年間には在隊、在監員、外国人は含まれていない。また、大正9年以降昭和22年までの国勢調査人口によるものは現住人口、昭和25年及び30年は常住人口、なお、大正11年及び昭和24. 26. 27. 28. 29. 31. 32年は推計。
4. 戸数又は世帯数のうち、大正9、14年、昭和5年及び昭和7年以降は世帯数。
5. 単位：面積は大正14年まで平方里、以降平方キロ、人口及び世帯現在日は大正8年まで及び同11年~13年は年末、昭和20年は11月1日、同21年は4月26日、同23年は8月1日、その他は各年10月1日現在。
6. 資料 大阪府総務部統計課。

並びに世帯数累年比較

現住人口とは現住、常住いずれかを指し、本籍人口には出生地人口を掲載した集合がある。

Table with columns: 年次, 面積, 本籍人口 (総数, 男, 女), 現住人口 (総数, 男, 女), 戸数又は世帯数. Rows include years from 大正 7 to 昭和 32.

昭和32年市区町村

本表の世帯数及び人口は昭和31年10月1日現在の推計人口及び世帯数(30年国勢調査基準)を基礎とし、その後1年間に於ける増減を推計した昭和32年10月1日現在の推計である。自然増加(出生一死亡)は人口動態統計により、社会増加は食糧配給移動人口報告による。行政区域は昭和32年10月1日現在により面積は昭和30年国勢調査に発表された面積を基準と

Table with columns: 市区町村別, 世帯数, 人口, 増加人口 (計, 自然増加, 社会増加), 面積 (平方キロ), 人口密度 (1平方キロ当り). Rows include 総数, 市部計, 郡部計, 大坂市, 北都福此東, 西港大天南, 浪大西東東, 生旭城阿住, 東西, 堺岸豊布池, 吹泉高具守, 枚茨八泉富, 寝河枚河松, 大和箕.

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

別世帯数及び人口

ける増減を加算した昭和32年10月1日現在の推計である。自然増加(出生一死亡)は人口動態統計により、社会増加は食糧配給移動人口報告による。行政区域は昭和32年10月1日現在により面積は昭和30年国勢調査に発表された面積を基準と

Table with columns: 市区町村別, 世帯数, 人口, 増加人口 (計, 自然増加, 社会増加), 面積 (平方キロ), 人口密度 (1平方キロ当り). Rows include 三島郡, 島本町, 豊能郡, 東能勢村, 泉北郡, 高福泉信忠八, 泉南郡, 熊田泉南東岬, 南河内郡, 河太千南, 南狭登日美, 藤道, 中河内郡, 柏原町, 北河内郡, 門水交四田.

昭和31年10月1日現在地域

本表は通商市町村合併促進法に基づいて府下市町村行政区域の移動が行われたため、利用者の便宜のため統計票において面積

Table with 8 columns: 市区町村, 昭和31年, 昭和30年, 昭和25年, 昭和20年, 昭和15年, 昭和10年, 昭和5年. Rows include 大阪府, 大阪市, 堺市, 吹田市, etc.

(注) 1. 昭和20年は11月1日現在人口調査、その他は10月1日現在国勢調査。 2. 昭和10年及び5年のうち、大阪市各区については現在地域の組替え困難の区がある。(…印で示す)。なお、①～③の符号も同じく組替え困難のため、①には旧中河内郡箕村、②は旧北河内郡茨田町、③は旧中河内郡長吉村、瓜破村、矢田村、加美村の分のみを便宜上掲載した。 3. 単位：人。 資料 総理府統計局。

による各年調査人口

及び各年調査人口を標題の年月日現在地域に組替えたものである。したがって旧地域については他の表から承知されたい。

Table with 8 columns: 市区町村, 昭和31年, 昭和30年, 昭和25年, 昭和20年, 昭和15年, 昭和10年, 昭和5年. Rows include 三島郡, 島本町, 豊能郡, 箕面町, etc.

昭和30年市区町村別

本表は昭和30年10月1日午前零時現在で実施された国勢調査によるもので、同調査令で定めるとおり、府下に居住する世帯とは住居と生計を共にしている人たちが1人で1戸をかまえて暮らしている人を普通世帯とし、寄居人、下宿人、

Table with 10 columns: 市区町村, 世帯数, 昭和30年人口 (計, 男, 女), 面積, 人口密度 (1平方キロ), 昭和25年人口 (組替), 昭和25年~昭和30年の増加率. Rows include 総数, 市部計, 郷部計, 大阪市, 北都島区, 福島区, 此花区, 東区, 西港区, 大正区, 天王寺区, 浪速区, 大淀区, 西淀川区, 東淀川区, 東成区, 生野区, 旭東区, 城東区, 阿倍野区, 住吉区, 東住吉区, 西成区, 堺市, 岸和田市, 豊中市, 布施市, 池田市, 吹田市, 泉大津市.

(注) 1. 面積は昭和30年国勢調査結果表に用いられたものを使用した。なお南河内郡には河内村および白木村の錯雑地 (1.63平方キロ) ならびに中村および河内村の錯雑地 (0.97平方キロ) を含む。bは一部未了のあることを示す。

2. 資料 総理府統計局国勢調査報告第5巻都道府県編。

世帯数及び人口・面積

者はすべて調査されたが、駐留軍中国連の軍人軍属とその家族及び外交団は調査から除かれている。またこの調査による入院患者等は世帯に一括された。なお本表は昭和25年の分は同年国勢調査によるものを組替えたものである。

Table with 10 columns: 市区町村, 世帯数, 昭和30年人口 (計, 男, 女), 面積, 人口密度 (1平方キロ), 昭和25年人口 (組替), 昭和25年~昭和30年の増加率. Rows include 高槻市, 貝塚市, 守口市, 枚方市, 茨木市, 八尾市, 泉佐野市, 富田林市, 寝屋川市, 河内長野市, 枚岡市, 河内市, 松原市, 三島郷, 富田町, 島本町, 豊川村, 三宅村, 味舌町, 山田村, 味生村, 鳥飼村, 豊能郷, 箕面町, 吉川村, 東能勢村, 東郷村, 歌垣村, 田尻村, 西能勢村, 泉北郷, 高石町, 福泉町, 美木多村.

第 4 表

昭 和 30 年 市 区 町 村 別

世 帯 数 及 び 人 口 ・ 面 積 (続)

市 区 町 村	世 帯 数	昭 和 30 年 人 口			面 積	人 口 密 度 (1平方キロリ)	昭 和 25 年 人 口 (組 替)	昭 和 25 年 ~ 昭 和 30 年 の 増 加 率
		計	男	女				
泉ヶ丘町	3 729	19 210	9 369	9 841	35.34	543.6	18 318	4.9
信太村	1 428	6 688	3 245	3 443	6.71	996.7	6 214	7.6
和泉町	4 182	21 200	9 463	11 737	9.54	2 222.2	19 074	11.1
忠岡町	2 196	10 874	4 972	5 902	2.77	3 925.6	9 893	9.9
八坂町	1 444	6 262	3 015	3 247	0.35	17 891.4	5 812	7.7
北池田村	881	4 413	2 133	2 280	4.60	959.3	4 171	5.8
北松尾村	877	5 834	2 071	3 763	4.23	1 379.2	4 031	44.7
南池田村	1 404	6 980	3 273	3 707	12.63	552.7	6 512	7.2
南横山村	367	1 726	835	891	15.87	108.8	1 711	0.9
横山村	1 265	6 489	3 183	3 306	20.68	313.8	6 479	0.2
南松尾村	753	4 164	1 797	2 367	10.84	384.1	3 792	9.8
泉 南 郡	16 396	81 432	37 347	44 085	149.16	545.9	74 360	9.5
熊取町	1 792	9 708	4 665	5 043	17.21	564.1	9 463	2.6
田尻町	1 209	7 007	2 767	4 240	2.14	3 274.3	6 179	13.4
新家村	534	2 632	1 238	1 394	10.61	248.1	2 536	3.8
信達町	1 574	7 896	3 629	4 267	25.93	304.5	7 126	10.8
西信達村	896	5 447	2 136	3 311	2.45	2 223.3	4 601	18.4
鳴滝村	518	2 172	1 035	1 137	0.09	24 133.3	2 059	5.5
樽井町	1 199	5 722	2 465	3 257	1.94	2 949.5	4 792	19.4
雄信達村	526	2 550	1 191	1 359	3.47	734.9	2 349	8.6
尾崎町	1 197	5 852	2 642	3 210	1.49	3 927.5	5 181	13.0
東鳥取村	1 238	6 403	2 758	3 645	19.96	320.8	5 316	20.4
西鳥取村	744	3 419	1 610	1 809	1.88	1 818.6	3 370	1.5
下荘町	652	3 196	1 630	1 566	13.10	244.0	2 925	9.3
岬町	4 317	19 428	9 581	9 847	48.89	397.4	18 463	5.2
南 河 内 郡	29 533	145 006	71 457	73 549	174.08	833.0	134 704	7.6
石川村	459	2 347	1 118	1 229	3.44	682.3	2 395	-1.2
磯長村	716	3 590	1 811	1 779	7.14	502.8	3 642	-1.4
山田村	458	2 402	1 171	1 231	7.09	338.8	2 441	-1.6
白木村	395	2 027	1 012	1 015	11.52	176.0	2 145	-5.5
河内村	228	1 227	643	584	4.25	288.7	1 234	-0.6
中村	706	3 629	1 763	1 866	3.67	988.8	3 650	-0.6
赤阪村	543	2 706	1 328	1 378	19.30	140.2	2 777	-2.6
千早村	550	2 993	1 507	1 486	17.83	167.9	2 943	1.7
東条村	436	2 340	1 190	1 150	9.03	259.1	2 382	-1.8

市 区 町 村	世 帯 数	昭 和 30 年 人 口			面 積	人 口 密 度 (1平方キロリ)	昭 和 25 年 人 口 (組 替)	昭 和 25 年 ~ 昭 和 30 年 の 増 加 率
		計	男	女				
南八下村	800	4 008	1 945	2 063	3.38	1 185.8	4 049	-1.0
北八下村	1 065	5 352	2 595	2 757	4.63	1 155.9	5 007	6.9
古市町	2 101	9 573	4 697	4 876	5.38	1 779.4	8 476	12.9
駒ヶ谷村	656	3 338	1 630	1 708	6.92	482.4	3 399	-1.8
西浦村	639	3 375	1 570	1 805	4.86	694.4	3 320	1.7
国分町	1 788	8 957	4 480	4 477	8.52	1 051.3	8 267	8.3
狭山町	1 892	9 332	4 594	4 738	12.10	771.2	9 114	2.4
登美丘町	2 878	13 440	6 557	6 883	4.54	2 960.4	12 340	8.9
日置荘町	1 772	8 456	4 074	4 382	2.62	3 227.5	8 019	5.4
平尾村	643	3 170	1 566	1 604	6.54	484.7	3 114	1.8
黒山村	759	3 673	1 805	1 868	3.40	1 080.3	3 818	-3.8
丹南村	506	2 548	1 291	1 257	2.34	1 088.9	2 379	7.1
丹比村	594	3 046	1 554	1 492	3.56	855.6	3 084	-1.2
埴生村	1 144	6 547	3 290	3 257	4.14	1 581.4	5 128	27.7
高鷲町	1 593	7 722	3 829	3 893	2.98	2 591.3	7 169	7.7
藤井寺町	2 328	10 807	5 311	5 496	4.37	2 473.0	9 884	9.3
道明寺町	1 765	8 530	4 155	4 375	4.33	1 970.0	8 027	6.3
志紀村	2 124	9 871	4 971	4 800	3.60	2 741.9	6 501	51.8
中 河 内 郡	5 043	24 405	12 261	12 144	16.25	1 501.8	23 220	5.1
柏原町	5 043	24 405	12 261	12 144	16.25	1 501.8	23 220	5.1
北 河 内 郡	20 291	97 020	47 903	49 117	109.31	887.6	86 641	12.0
庭窪町	2 229	10 506	5 260	5 246	7.40	1 419.7	7 879	33.3
大和田村	730	3 409	1 657	1 753	2.72	1 253.3	3 269	4.3
四宮村	959	4 227	2 019	2 208	3.54	1 194.1	3 398	24.4
南郷村	1 092	5 341	2 633	2 708	3.62	1 475.4	5 143	3.8
二島村	451	2 282	1 055	1 227	1.67	1 366.5	2 182	4.6
門真町	2 522	10 940	5 515	5 425	4.28	2 556.1	8 464	29.3
水本村	964	4 457	2 227	2 230	3.26	1 392.8	4 415	1.0
交野町	2 457	11 674	5 628	6 046	25.29	461.6	11 118	5.0
津田町	1 832	9 387	4 671	4 716	23.90	392.8	8 847	6.1
住道町	2 975	14 300	6 771	7 529	3.07	4 658.0	12 628	13.2
四条町	1 983	10 477	5 544	4 933	11.72	893.9	9 492	10.4
四条驥町	1 901	9 049	4 445	4 604	10.85	834.0	8 792	2.9
田原村	197	971	479	492	8.05	120.6	1 014	-4.2

昭 和 30 年 年 齡 別 (各 歳)

本表は昭和30年10月1日実施の国勢調査によるもので、国勢調査については前表

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
総 数	4 618 308	2 290 170	2 328 138	25 ~ 29	433 616	216 404	217 212
				25	90 327	45 452	44 875
0 ~ 4	416 076	213 220	202 856	26	90 568	45 378	45 190
0	77 593	39 768	37 825	27	87 274	43 622	43 652
1	76 553	39 132	37 421	28	82 468	41 109	41 359
2	81 371	41 947	39 424	29	82 979	40 843	42 136
3	86 158	44 038	42 120	30 ~ 34	336 264	154 043	182 221
4	94 401	48 335	46 066	30	74 443	35 748	38 695
5 ~ 9	520 836	266 918	253 918	31	70 836	33 400	37 436
5	101 997	52 377	49 620	32	66 807	30 255	36 552
6	119 822	61 313	58 509	33	63 702	28 070	35 632
7	118 906	60 922	57 984	34	60 476	26 570	33 906
8	112 506	57 629	54 877	35 ~ 39	280 402	126 600	153 802
9	67 605	34 677	32 928	35	64 489	28 561	35 928
10 ~ 14	439 399	222 410	216 989	36	51 463	22 892	28 571
10	74 815	37 944	36 871	37	52 654	23 682	28 972
11	91 655	46 327	45 328	38	55 288	25 401	29 887
12	87 275	44 193	43 082	39	56 508	26 064	30 444
13	93 439	47 106	46 333	40 ~ 44	279 561	132 506	147 055
14	92 215	46 840	45 375	40	54 667	25 339	29 328
15 ~ 19	479 112	249 617	229 495	41	57 069	27 048	30 021
15	87 095	44 806	42 289	42	55 414	26 213	29 201
16	85 396	44 299	41 097	43	57 597	27 394	30 203
17	92 032	47 556	44 476	44	54 814	26 512	28 302
18	102 055	53 411	48 644	45 ~ 49	247 152	121 709	125 443
19	112 534	59 545	52 989	45	53 919	26 132	27 787
20 ~ 24	502 998	259 987	243 011	46	51 493	24 892	26 601
20	105 778	55 608	50 170	47	49 798	24 375	25 423
21	99 824	52 007	47 817	48	49 339	24 485	24 854
22	100 687	51 784	48 903	49	42 603	21 825	20 778
23	100 464	51 507	48 957				
24	96 245	49 081	47 164				

(注) 資料 総理府統計局国勢調査報告第五巻。

お よ び 男 歳 別 人 口

を参照。なお、年齢は調査期日(昭和30年10月1日)現在による満年齢である。

年 齢	総 数	男	女	年 齢	総 数	男	女
50 ~ 54	211 434	106 767	104 667	75 ~ 79	31 936	11 244	20 692
50	43 371	21 579	21 792	75	7 747	2 891	4 856
51	41 670	21 161	20 509	76	7 187	2 613	4 574
52	43 056	21 940	21 116	77	6 687	2 322	4 365
53	42 490	21 492	20 998	78	5 514	1 808	3 706
54	40 847	20 595	20 252	79	4 801	1 610	3 191
55 ~ 59	166 603	84 753	81 850	80 ~ 84	12 617	3 647	8 970
55	37 440	18 859	18 581	80	3 912	1 186	2 726
56	34 031	17 479	16 552	81	3 054	858	2 196
57	34 959	17 810	17 149	82	2 485	742	1 743
58	31 405	16 052	15 353	83	1 883	515	1 368
59	28 768	14 553	14 215	84	1 283	346	937
60 ~ 64	116 972	58 133	58 839	85 ~ 89	3 160	745	2 415
60	28 269	14 221	14 048	85	969	248	721
61	24 797	12 522	12 275	86	899	210	689
62	23 249	11 608	11 641	87	680	169	511
63	22 250	10 829	11 421	88	364	71	293
64	18 407	8 953	9 454	89	248	47	201
65 ~ 69	83 577	38 844	44 733	90 ~ 94	576	97	479
65	19 497	9 219	10 278	90	283	41	242
66	19 484	9 223	10 261	91	142	31	111
67	17 435	8 200	9 235	92	71	14	57
68	14 806	6 807	7 999	93	47	8	39
69	12 255	5 395	6 860	94	33	3	30
70 ~ 74	55 914	22 497	33 417	95 ~ 99	45	6	39
70	13 105	5 513	7 592	95	21	2	19
71	12 049	5 006	7 043	96	9	2	7
72	11 744	4 619	7 125	97	7	2	5
73	10 127	3 920	6 207	98	6	-	6
74	8 889	3 439	5 450	99	2	-	2
				100 ~	4	-	4
				不 詳	54	23	31

昭和30年市郡別労働力状態

本表は昭和30年国勢調査の結果で国勢調査については第4表注を参照。労働力状態および産業別は昭和30年9月24日から

Table with columns for City/County (市郡), 15歳以上人口, 労働力総数, and 就業 (農林漁業, 林業, 畜産, 水産, 製造業, 建設業, 卸売小売業, 金融保険, 運輸通信, サービス, 公務, 分類不能, 完全失業者).

(注) 資料 総理府統計局刊国勢調査報告第五巻。

昭和30年産業別及び

本表は昭和30年国勢調査の結果で、国勢調査については第4表参照。なお、従業上の

Table showing employment status by industry (産業) with columns for Total (総数), Employed (雇用者のある業主), and Unemployed (雇用者のない業主), categorized by industry type.

(注) 資料 総理府統計局刊国勢調査報告第五巻。

産業別及び15歳以上人口

30日までの1週間の事実によって調査したものである。なお、産業分類は日本標準産業分類の大分類によったものである。

Table showing population by industry (業) and age group (15歳以上人口), with columns for various industry categories and total population.

従業上の地位別就業者数

地位は昭和30年9月24日から30日までの1週間の事実によって調査したものである。

Table showing the number of workers by employment status (地位) and gender (男/女), with columns for total workers and various status categories.

第 8 表

昭和 30 年 年 齡 別

本表は昭和30年国勢調査の結果で、国勢調査については

Table with 7 columns: 年 齡, 総 数, 農 林, 林 狩 猟 業, 漁 業 養 殖 業, 鉱 業, 建 設 業. Rows include 大 阪 府 and 市 部 with age groups from 15 to 65.

(注) 資料 総理府統計局刊

第 9 表

昭和 30 年 年 齡 別

本表は昭和30年国勢調査の結果で、国勢調査については第4表、年令別は第5表を参照。なお、就業事実は昭和30年9月24日

Table with 6 columns: 年 齡, 総 数, 専 門 的 ・ 技 術 的 職 業 従 事 者, 管 理 的 職 業 従 事 者, 事 務 従 事 者, 販 売 従 事 者. Rows include 大 阪 府 and 市 部 with age groups from 15 to 65.

(注) 資料 総理府統計局刊国勢調査報告第五卷その二十七

産 業 別 就 業 者 数

第4表、年令別は第5表、産業別は第6表を参照。

Table with 7 columns: 製 造 業, 卸 売 お よ び 小 売 業, 金 融 ・ 保 険 不 動 産 業, 運 輸 通 信 お よ び そ の 他 の 公 益 事 業, サ ー ビ ス 業, 公 務, 分 類 不 能 の 産 業. Rows include 大 阪 府 and 市 部 with age groups from 15 to 65.

職 業 別 就 業 者 数

から30日までの1週間の事実によったもので、職業分類は昭和30年国勢調査職業分類の大分類によったものである。

Table with 6 columns: 農 林 ・ 漁 業 従 事 者 お よ び 類 似 職 業 従 事 者, 採 鉱 ・ 採 石 従 事 者, 運 輸 従 事 者, 技 能 工 ・ 生 産 工 程 従 事 者 お よ び 他 に 分 類 さ れ ない 単 純 労 働 者, サ ー ビ ス 職 業 従 事 者, 分 類 不 能 の 職 業. Rows include 大 阪 府 and 市 部 with age groups from 15 to 65.

昭和 30 年 市区郡別 晝間

市区郡	夜間人口 (A)	流出人口			流計
		計	通勤者	通学者	
大阪府	4 618 308	40 903	28 399	12 504	189 082
大阪市	2 547 316	62 590	47 505	15 085	373 389
堺市	251 793	25 798	24 154	1 644	19 970
岸和田市	107 640	11 112	10 627	485	3 878
豊中市	127 678	29 804	28 048	1 756	7 619
布施市	176 052	27 976	26 820	1 156	21 823
池田市	50 073	9 934	9 081	853	4 923
吹田市	88 458	19 520	18 466	1 054	15 618
泉南	38 402	2 307	2 111	196	6 273
高槻市	54 028	8 506	7 834	672	4 128
貝塚市	56 166	3 714	3 482	232	3 670
守口市	68 204	16 200	15 604	596	5 429
茨木市	49 940	9 091	8 506	585	5 524
枚方市	51 014	9 090	8 546	544	2 343
八尾市	95 825	15 116	14 323	793	5 063
泉佐野市	51 306	2 956	2 771	185	2 669
富田	32 107	3 585	3 362	223	1 572
豊中	34 211	7 466	7 089	377	1 387
河内野市	32 141	3 501	3 336	165	1 313
枚方市	42 281	5 946	5 580	366	1 891
河内市	44 803	8 609	8 186	423	2 136
松原市	36 772	5 818	5 608	210	1 214
三島郡	54 115	10 282	9 882	400	2 689
泉北郡	41 683	6 863	6 369	494	518
泉南郡	138 437	13 643	13 004	639	3 499
河内郡	81 432	5 838	5 519	319	2 116
南河内郡	145 006	20 357	19 448	909	5 201
河内郡	24 405	3 627	3 479	148	2 057
北河内郡	97 020	15 292	14 802	490	6 808
大阪市	2 547 316	62 590	47 505	15 085	373 389
北都区	82 008	7 255	6 254	1 001	137 430
福生区	82 765	14 941	14 323	618	14 159
此花区	90 684	12 219	11 349	870	28 972
花田区	65 267	10 650	10 317	333	20 964
東区	56 523	3 865	3 102	763	130 421
西区	63 896	7 148	6 490	658	45 780
港区	71 692	10 481	10 097	384	10 896
正区	78 012	7 753	7 341	412	19 006
天王寺区	71 549	11 375	10 447	928	28 383
南区	68 106	4 832	4 040	792	58 905
浪速区	70 827	7 585	7 132	453	22 176
大淀区	55 545	9 063	8 783	300	16 440
西成区	93 953	14 401	13 860	541	17 205
東成区	208 762	36 312	34 910	1 402	25 319
東山区	132 430	15 173	14 353	820	24 302
生野区	223 180	27 364	26 055	1 309	17 640
旭区	125 053	28 403	27 297	1 111	10 407
城東区	168 299	27 593	26 657	936	19 798
阿倍野区	152 141	32 477	30 500	1 977	17 211
住吉区	182 660	40 098	38 539	1 559	13 418
東住吉区	215 312	41 175	39 003	2 172	10 052
西区	188 652	26 145	25 052	1 093	18 248

(注) 資料 大阪府総務部統計課。

人口並びに流出入人口

入人口		増減 (B)			昼間人口 (A) ± (B)
通勤者	通学者	計	通勤者	通学者	
176 708	12 374	148 179	148 309	- 130	4 766 487
364 185	9 204	310 799	316 680	- 5 881	2 858 115
18 003	1 967	- 5 828	- 6 151	- 323	245 965
3 878	-	- 7 234	- 6 749	- 485	100 406
5 458	2 161	- 22 185	- 22 590	405	105 493
15 956	5 867	- 6 153	- 10 864	4 711	169 899
4 307	616	- 5 011	- 4 774	- 237	45 062
7 272	8 346	- 3 902	- 11 194	7 292	84 556
6 273	-	- 3 966	- 4 162	- 196	42 368
3 262	866	- 4 378	- 4 572	194	49 650
3 670	-	- 44	- 188	- 232	56 122
5 429	-	- 10 771	- 10 175	596	57 433
2 630	894	- 5 567	- 5 876	309	44 373
2 343	-	- 6 747	- 6 203	- 544	44 267
5 063	-	- 10 053	- 9 260	- 793	85 772
2 669	-	- 287	- 102	- 185	51 019
1 572	-	- 2 013	- 1 790	- 223	30 094
1 100	287	- 6 079	- 5 989	- 90	28 132
1 313	-	- 2 188	- 2 023	- 163	29 953
1 891	-	- 4 055	- 3 689	- 566	38 226
2 136	-	- 6 473	- 6 050	- 423	38 330
1 214	-	- 4 604	- 4 394	- 210	32 168
2 689	-	- 7 593	- 7 193	- 400	46 522
518	-	- 6 345	- 5 851	- 494	35 338
3 499	-	- 10 144	- 9 505	- 639	128 293
2 116	-	- 3 722	- 3 403	- 319	77 710
4 540	661	- 15 156	- 14 908	- 248	129 850
2 057	-	- 1 570	- 1 422	- 148	22 835
6 808	-	- 8 484	- 7 994	- 490	88 536
364 185	9 204	310 799	316 680	- 5 881	2 858 115
135 494	1 936	130 175	129 240	935	212 183
13 288	871	- 782	- 1 035	253	81 983
28 972	-	16 753	17 623	870	107 437
20 964	-	10 314	10 647	- 333	75 581
129 368	1 053	126 556	126 266	290	183 079
44 556	1 224	38 632	38 066	566	102 528
10 896	-	415	799	- 384	72 107
19 006	-	11 253	11 665	- 412	89 265
26 883	1 500	17 008	16 436	572	88 557
58 905	-	54 073	54 865	- 792	122 179
22 176	-	14 591	15 044	- 453	85 418
15 942	498	7 357	7 159	198	62 902
17 205	-	2 804	3 345	- 541	96 757
23 882	1 437	- 10 993	- 11 028	35	197 769
24 302	-	9 129	9 949	- 820	141 559
17 589	51	- 9 724	- 8 466	- 1 258	213 456
8 733	1 674	18 001	- 18 564	563	107 052
19 798	-	7 795	- 6 859	- 936	160 504
15 893	1 318	15 266	- 14 607	- 659	136 875
11 139	2 279	26 680	- 27 400	720	155 980
9 342	710	31 123	- 29 661	- 1 462	184 189
18 248	-	7 897	- 6 804	- 1 093	180 755

本表は昭和30年10月1日現在で実施された国勢調査から判明する通勤者及び別途に調査した短期大学以上の学

Table showing population statistics for Osaka Prefecture, categorized by city/county and gender, with columns for total population, commuters, and students.

(注) 資料 大阪府総務部統計課

校に通学する者を集計したものであって旅行、訪問、見学、買物等で流動する人口は計上されていない。

Table showing population statistics for various prefectures, categorized by city/county and gender, with columns for total population, commuters, and students.

第 13 表

昭和32年月別市郡別出生児数

本表は「人口動態調査」によるもので日本人以外の出生を含む。なお各数値は厚生省の発表前に府において集計したものをを使用した場合があるから確定数と一致しないことがある。

Table with 13 columns (Year, Total, Jan-Dec) and 45 rows (Prefecture, City, and District counts).

(注) 市町村の合併、新設以前の数値は、旧所属に計上した。資料 大阪府衛生部監理課。

第 14 表

昭和32年月別市郡別死亡者数

本表は「人口動態調査」によるもので、日本人以外の死亡数を含む。なお各数値は厚生省の発表前に府において集計したものをを使用した場合があるから確定数とは一致しないことがある。

Table with 13 columns (Year, Total, Jan-Dec) and 45 rows (Prefecture, City, and District counts).

(注) 市町村の合併新設以前の数値は、旧所属に計上した。資料 大阪府衛生部監理課。

第 15 表 昭和32年月別市郡別乳児(1歳未満)死亡数

本表は「人口動態調査」によるもので日本人以外の乳児死亡数を除く。なお各数値は厚生省の発表前において集計したものを使用したので確定数とは一致しないことがある。

Table with 14 columns: 市郡, 総数, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Rows include 昭和28年, 29, 30, 31, 32, 市部計, 郡部計, and various cities like 大阪市, 堺市, etc.

(注) 市町村の合併、新設以前の数値は旧所属に計上した。資料 大阪府衛生部監理課。

第 16 表 昭和32年月別市郡別死産胎数

本表は「人口動態調査」によるもので日本人以外のものを含む。なお各数値は厚生省の発表前に府において集計したものを使用した場合があるから確定数とは一致しないことがある。

Table with 14 columns: 市郡, 総数, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Rows include 昭和28年, 29, 30, 31, 32, 市部計, 郡部計, and various cities like 大阪市, 堺市, etc.

(注) 市町村の合併、新設以前の数値は、旧所属に計上した。資料 大阪府衛生部監理課。

第 17 表

昭和32年月別市郡別婚姻件数

本表は「人口動態調査」によるもので日本人以外のものを含む。なお各数値は厚生省の発表前に府において集計したものをを使用した場合があるから確定数とは一致しないことがある。

Table with 13 columns: 市郡, 総数, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Rows include 昭和28年, 29, 30, 31, 32, 市部計, 郡部計, and various municipalities like 大阪市, 堺市, etc.

(注) 市町村の合併、新設以前の数値は旧所属に計上した。

資料 大阪府衛生部監理課。

第 18 表

昭和32年月別市郡別離婚件数

本表は「人口動態調査」によるもので日本人以外のものを含む。なお各数値は厚生省の発表前に府において集計したものをを使用した場合があるから確定数とは一致しないことがある。

Table with 13 columns: 市郡, 総数, 1月, 2月, 3月, 4月, 5月, 6月, 7月, 8月, 9月, 10月, 11月, 12月. Rows include 昭和28年, 29, 30, 31, 32, 市部計, 郡部計, and various municipalities like 大阪市, 堺市, etc.

(注) 市町村の合併、新設以前の数値は旧所属に計上した。

資料 大阪府衛生部監理課。

昭和32年月別市郡別自然増加数

本表は「人口動態調査」によるもので日本人以外のものを含む、なお各数値は厚生省の発表前に府において集計したものを使用した場合があるから確定数とは一致しないことがある。

市 郡	総 数	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
昭和 28 年	49 404	4 969	4 273	5 087	3 881	3 096	3 305	4 666	4 647	4 056	3 567	3 742	4 115
29	46 476	5 095	4 209	4 157	3 140	2 761	3 078	4 159	4 174	3 891	3 701	4 115	3 996
30	44 464	4 858	4 218	4 173	3 719	3 199	2 965	3 494	3 744	3 604	3 406	3 519	3 565
31	43 698	4 613	3 835	4 179	3 412	3 333	3 516	3 830	3 506	3 783	3 398	3 686	2 607
32	37 403	3 502	3 632	3 588	3 091	2 950	2 351	2 853	2 696	2 429	3 219	3 523	3 569
市 部 計	35 572	3 292	3 434	3 375	2 911	2 838	2 267	2 720	2 519	2 309	3 117	3 378	3 412
郡 部 計	1 831	210	198	213	180	112	84	133	177	120	102	145	157
大 阪 市	26 098	2 436	2 595	2 459	2 025	2 179	1 639	2 108	1 822	1 814	2 329	2 363	2 329
大 塚 市	655	130	114	101	130	101	50	146	- 158	- 242	59	132	92
岸 和 田 市	714	76	55	90	56	49	40	- 13	75	45	79	88	74
豊 中 市	863	67	61	72	51	40	75	89	88	72	96	65	87
布 施 市	1 079	36	94	78	67	46	94	108	106	111	100	119	120
池 田 市	310	50	29	31	49	8	33	- 84	39	41	38	30	46
吹 田 市	901	58	84	66	62	64	46	103	53	64	78	116	107
泉 大 津 市	319	30	18	33	24	45	18	20	24	20	23	20	44
高 槻 市	436	27	51	50	38	17	11	- 1	40	45	30	61	67
貝 塚 市	163	- 5	34	28	15	20	13	- 32	30	9	- 9	36	24
守 口 市	466	37	42	36	36	28	31	11	45	57	53	47	43
枚 方 市	324	2	26	30	34	24	33	34	40	15	24	25	37
茨 木 市	223	36	2	21	21	16	4	4	25	34	2	25	33
八 尾 市	546	59	15	13	37	25	37	57	58	61	41	79	64
泉 佐 野 市	533	62	40	51	60	38	53	9	52	54	15	34	65
富 田 林 市	138	14	15	19	20	13	11	11	19	2	2	9	3
寝 屋 川 市	163	4	14	17	9	6	3	16	17	16	18	19	24
河 内 長 野 市	392	30	40	43	43	18	13	49	24	21	43	39	29
枚 岡 市	167	24	16	10	17	4	4	19	26	10	17	13	7
河 内 市	263	29	21	20	31	22	11	17	31	12	21	25	23
松 原 市	221	33	19	26	30	21	15	20	14	22	13	- 12	20
大 東 市	181	10	21	5	23	18	16	8	14	1	19	19	27
和 泉 市	351	56	27	61	12	28	12	27	23	16	26	23	40
箕 面 市	66	- 9	1	15	21	8	5	- 6	12	9	-	3	7
三 島 郡	88	11	11	20	-	18	12	- 2	1	2	3	15	- 3
豊 能 郡	76	11	7	19	19	- 1	6	11	- 16	4	8	3	5
泉 北 郡	439	36	30	52	42	61	14	51	39	16	19	42	37
泉 南 郡	226	18	31	21	13	5	14	14	48	21	24	2	15
南 河 内 郡	419	85	55	62	46	- 6	6	23	63	33	11	12	29
中 河 内 郡	333	27	39	17	26	16	21	17	31	23	30	42	44
北 河 内 郡	250	22	25	22	34	19	11	19	11	21	7	29	30

(注) 市町村の合併、新設以前の数値は、旧所屬に計上した。

資料 大阪府衛生部監理課。

第 4 章
事 業 所